

ひみつ3 「マスマス元肥」ってなに？

川魚のニジマスの頭や尾びれなどをつかった肥料のことです。

富士宮市は、ニジマスの養殖量が日本一です。その分ニジマスを加工食品にするときに出る不要なものも多くなります。これを有効に使おうと、朝霧高原で育てられている牛のふん尿を混ぜ合わせて作り、製品化したものが、「マスマス元肥」です。牛がマスをくわえているイラストがかわいいですね。



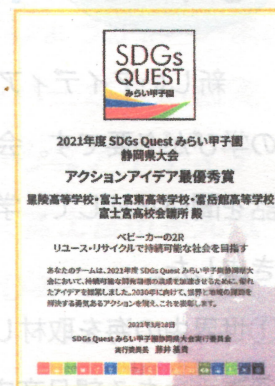
ひみつ4 表彰されました！

ア 気候変動アクションユース・アワード賞（奨励賞）

2021年度気候変動アクション環境大臣表彰で受賞しました。「マスマス元肥」は、日本で初めて川魚をつかったたい肥を考えたということで、持続可能な社会づくりに向けた取り組みという点が評価されたものです。また、富士宮市内の小学生を対象にしたSDGs自由研究講座やSDGsコンテストなども評価されたようです。

イ 「SDGs Questみらい甲子園」アクションアイデア最優秀賞（最高賞） 「高校生ボランティアアワード2023」全国大会 コミュニティー活動賞 優秀賞

高校生たちが、SDGsの実現に向けた社会への行動案を発表する「SDGs Quest みらい甲子園」で、静岡県内126チームの中から最高賞をとりました。内容は、ベビーカーを発展途上国で再利用する案です。また、「高校生ボランティアアワード2023」全国大会において、ベビーカーの※リユース・リサイクルプロジェクトが、受賞しました。これは、使用しなくなったベビーカーを引き取り、必要とする人に渡すという活動です。



※リユースは、ものを捨てずにくり返し使うことで、リサイクルは、ものを資源として再利用することです。

ウ グッドデザインしずおか 特別賞

2022年度 SDGsの実践として、「マスマス元肥を使って、富士宮を元気に！！」で応募し、「マスマス元肥」がそのデザインを含めて、富士宮市の地域の課題に取り組んでいることや持続可能な社会づくりの実践をしているということで評価されました。

